

コラム 荒木病棟看護師長

新年度を迎え、当院の看護部にも新しい看護師が入り活気付いています。

新病院建築の準備が着々と進む中、私たち看護部も笑顔あふれる病院を目指して看護体制を整えています。病院の建物が新しくなるだけでなく、より良い看護ができるよう多職種で連携しながら様々な業務改善に取り組んでいます。優しさと思いやりの心で一期一会を大切に、「また診てもらいたい」と言っていただける病院を目指し、より一層地域医療に貢献していきたいと考えています。



関口病院だより

コンテンツ

—新病院準備室から—

—泌尿器科のご紹介—

—骨密度測定:DEXA法紹介—

—骨折リエゾサービス—

—院内勉強会—

—コラム「看護師長より」—

(vol.5)
2021年 春号



JR渋川駅西側 徒歩3分程
駐車場は病院北側入口、西口前にございます



菜の花訪問看護ステーション

TEL: 0279-26-9133

FAX: 0279-26-9134

居宅介護支援事業所 菜の花

TEL: 0279-26-9033

FAX: 0279-26-3917



最新情報
はこちら

発行:医療法人 恒和会 編集:医療法人 恒和会 広報委員会
〒377-0008 群馬県渋川市渋川1693-12
TEL:0279-22-2378(代) FAX:0279-23-1365
URL: <http://kouwa-sekiguchi.com>

関口病院

検索



新病院
オープン予定!



新病院準備室から

春爛漫の好季節とあわせるように、新病院の建築が始まろうとしています。建築工事が始まると、1年後に新病院が完成する予定です。

新病院が開院するまで、新病院準備室から、工事の進捗状況など、建築工程に関する情報をお届けします。

第1回目は、新病院の概要についてお知らせします。
新病院建築予定地は、現病院の南側隣地で、昨年既存建物の解体及び、地鎮祭を済ませています。新病院は地上5階建て、延べ床面積は現病院の約2倍の広さとなり、待合スペースや診察室をはじめ環境設備が向上します。

第2回目以降、新病院の建築情報及び設備など、より詳しくご紹介しますので、よろしくお願いいたします。



〈新病院準備室スタッフ〉

泌尿器科ご紹介

「健康寿命の延伸には自立した排尿が重要です」

当院では泌尿器科診療を行っております。

診察日：毎週木曜日午前

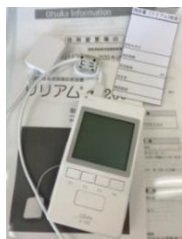
担当医師：前橋赤十字病院泌尿器科 部長 鈴木医師
副部長 藤塚医師

症状：頻尿（おしっこが近い）尿もれ、尿失禁、排尿時の痛み、血尿

こんな症状で
お悩みの方

～入院患者様には～

病棟では「**リリアム(残尿測定器)**」（左写真）を導入しています。尿意を失った患者さんに対し、適切に導尿のタイミングを把握し、尿道留置カテーテルの抜去やオムツからの離脱など、**患者さんの早期排尿自立につながることを期待**できます。



《骨密度を測定する機械 ～ DEXAのご紹介です！！～》

自分の骨密度が同世代
と比べてどうなのか？
なども分かります！

骨を構成しているカルシウムなどの量を測定する検査機器です。

DEXA法ではレントゲンと同様にX線を使い、**腰の骨(腰椎)や足の付け根(股関節)を撮影**します。



《骨折リエゾンサービスの取り組み》

高齢者に生じる骨折は骨量の減少で骨強度が弱くなる、「骨粗しょう症」が原因です。

適切な骨粗しょう症の治療が骨折発生の減少と、繰り返しの骨折を予防します。当院では、医師、看護師、理学療法士、薬剤師、管理栄養士などの多職種で患者様の治療について連携し、骨粗しょう症の評価と治療を行い、治療継続状況を追い、二次骨折を防ぐ取り組みである、骨折リエゾンサービス『FLS』を実施しています！



骨粗しょう症 勉強会

当院では関口院長による、職員に向けた勉強会を『恒和塾』と称し、開催を重ねております。

第3回となるテーマは・・・

『**骨粗しょう症とその治療について**』職員の密集を避けるため、数回に分けて行われました。骨粗しょう症の原因、骨の新陳代謝の仕組み、骨折対策、治療、薬、食事など、詳しく分かりやすい内容でした。

